

聴力の低下により日常生活において補聴器が必要とされる高齢者へ

補聴器購入費を助成します

●対象者

以下すべての項目に該当する方

- ・本村に住所を有する65歳以上の高齢者
- ・本人および世帯員に村税等の滞納のない方
- ・聴覚障害に係る身体障害者手帳の交付を受けていない方
- ・この助成金の交付を受けたことのない方

●対象機器

両耳または左右いずれかの耳に装用する補聴器本体（電池、充電器およびイヤモールドを含む）

※集音器、修理、メンテナンス料は対象外です。

●対象費用・助成金額

▶対象費用 補聴器 1 台分の購入費用

▶助成金額 購入費用の 2 分の 1 または 20,000 円の、いずれか低い額

●申請方法

以下①～③を役場福祉介護課へ提出してください。

①補聴器助成申請書

②領収書等（申請者本人に対して発行されたもので、購入日、金額、品目が確認できるもの。確認できない場合は保証書等も必要。）

③申請者本人の振込口座が確認できる通帳等の写し



▲村HP「美浦村高齢者補聴器購入費助成事業」

■問合せ 福祉介護課 ☎029-885-0340 (内) 113、135



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社字結び「七・月」

月日重ねて知る親心苦勞話が沁みる夜

雨に打たれて色増し映える庭の紫陽花七変化

銀の光を夜露に投げて月が更けゆく陸平

夢を広げた七夕飾り今じゃ健康願う日々

今宵会えたね七夕だもの晴れてきらめく天の川

月にさそわれ五つ六う七つ蛸ふうわり舞いはじめ

いつも私を支えてくれた母が恋しい星月夜

義父の遺影の海軍時代七つボタンは桜花

笹に短冊七夕飾り園児かわいい願い文字

添えぬ二人の最後のデートおぼろ月夜の別れ道

主の七癖この手の中でころころがせ舵を取る

祖父の命日七月二日年の真ん中半夏生

赤子背負って別離の覚悟決めて七月降りた駅

揺れる短冊七夕飾り若い二人の幸願う

花と香りで気高さかもし月下美人に見惚れる夜

帰り案じて待つバス停の母に後光を放つ月

庭のあじさい月をまかくす花のすきまに見えかくれ

七月の俳句（題 当季雑詠）

台風もふたつ重なりデートだぜ

田植え済み写る筑波は縞模様

花菖蒲潮来花嫁送り出す

句を作り祭囃子の中にをり

大仏墓地胎内巡ぐる薄ごろも

梅雨の日やA-1にこぼす胸の内

花莫盛の涼を手足に移しをり

衣替え今日より変わる娘の苗字

金髪のシャンソン歌手の逝く水無月

らっきょう漬一つ買い足すガラス瓶

半夏生タコの酢の物プラスして

五十首順

石戸 葎華

伊藤 葉子

井戸 賀蘇道

上野 八千代

門脇 悠美

小川 野蛙

篠原 美千代

関根 秀子

高橋 一步

田島 草実

塚本 夏雲

沼寄 朋香

長谷川 悦子

増尾 青蓮

山岡 亜子

山崎 笑子

山崎 泰弘

五十首順

市川 紀行

海道 民子

新宮 和子

高柳 幸子

田島 早苗

中島 輝子

長田 敏笑

増尾 尚子

松葉 統子

村崎 典子

山口 美代子